

～闘魂記～

西東京市立ひばりが丘中学校第1学年

第21号 2023年 3月16日(木)

「闘魂」・・・魂をもって闘おうとする気持ち

学年目標 「けじめ」と「思いやり」

「進級に向けて」

先日はお忙しい中、ひばり文化の日、保護者会にお越し頂きありがとうございました。早いもので4月に入学してからあっという間に3月を迎え、1年が終わろうとしています。1か月後には、1年生も先輩になり、夏を迎えると部活動などでは最上級生になります。また、中学校生活の半分が終わります。そんな限られた中学校生活ですが、進級に向けて以下の2点についてご家庭で、お子様とお話をする機会をつくってほしいと思います。

1点目は「学習」についてです。中学校では定期考査2週間前になると学校から学習計画表が配られます。その学習計画表を基に定期考査に向けて、自分で何の教科にどのぐらい時間をかけて学習するのか考え、試験に臨みます。また、試験後には全ての教科の点数が記入された個表を配り、定期考査の結果を基に振り返りをさせ、次回の試験に向けて改善していけるようにしています。生徒の様子を見ていますと、その振り返りが次の試験になかなか反映されていないように感じることがあります。2年生になると学習はさらに難しくなります。先日3年生の都立試験が終わりましたが、入試の問題のほとんどが1、2年生の範囲になります。そのことも考えると、以下の3点について学習に対する取り組み方をお子様とお話してほしいと思います。

- ①**授業に取り組む姿勢**について…まずはこれが大前提です。「授業に必要な物を忘れないこと」や「授業に前向きに自分から学ぼうとする姿勢」で臨んでいるでしょうか。
- ②**家庭学習**について…試験前の学習だけでは2年生になると追いつかなくなります。やはり、普段の少しずつの積み重ねに勝るものはありません。1日30分、1時間でもいいのです。毎日少しでも机に向かう姿勢を今からつくることは3年生になって受験を迎えるときにも生きてきます。
- ③**試験前の学習時間を確保すること**について…特にこの期間が提出物を出すためだけの作業になってはいけません。提出物は2週間前にはほぼ終わらせておき、2週間前は試験勉強の中身に力を注ぎましょう。

2点目は「スマホ・SNSの使い方」についてです。以前スマホなどを持たせる場合には、必ず「家庭内でのルールを決めてください」とお願いしたところでした。私はよくスマホやSNSの使い方を「車の運転」に例えます。車は運転の仕方、交通法規を守れば、とても便利です。しかし、一旦運転の仕方を間違えると、人の命をも奪ってしまうかもしれない、凶器になります。だからこそ、運転前には、必ず教習所に通い、筆記試験を受け、合格した人のみが運転できるわけです。スマホやSNSには車という教習所に通うところがありません。何もルールやフィルタリングなしで買い与えれば、いつでも、どこでも、どのようにでも使えてしまいます。このようなことは、車の免許を持っていないのに車を運転するようなもので非常に危険なリスクが高まります。一度、「家庭内でのルールを具体的に決め」お子様と学期ごとには必ず、確認するなどして頂けるとありがたいです。以上のことを進級するための準備として捉え、今一度お子様と話をする機会にして頂きたいと思います。

「担任から見た、1年D組の日常」

D組は、全員で声を出して「おはようございます」のあいさつをすることから1日が始まります。そして給食の準備や片付けの手際が良く、箸やスプーンをそれぞれが片付ける時にも、前の人がはみ出していると次の人が直すことが自然にできます。そして行事では「スロースタートながら本番に強く、最後は団結できる」、そんな仲良しのクラスです。

<球技・スポーツ大会の種目が決定しました！>

| | 校 庭 | 体 育 館 |
|----|---------------|-------------------|
| 男子 | ハンドボール・ドッジボール | キャッチバレーボール |
| 女子 | ハンドボール | キャッチバレーボール・ドッジボール |
| 男女 | 全員リレー | |

「頑張っています！体育行事委員！！」

現在、体育行事委員は放課後に「球技・スポーツ大会」の企画・運営をしています。事前にクラスで行いたい種目のアンケートをとり、その結果を基にみんなが楽しめる種目を決定しました。また、細かいルール設定や対戦順、必要な道具の準備など「球技・スポーツ大会」を支える側として一役買っています！本番は3月20日（月）1時間目から4時間目です！第1学年最後の学年行事です！！みんなで最高に楽しい時間となるように協力し、頑張りました！！

「卒業式の予行が行われました！！」

3月15日（水）卒業式の予行を全校生徒で行いました。以前、卒業式は全校生徒で行い、3年生の最後の勇姿を目に焼き付け、学校をあげて3年生を送り出し進級する節目の行事でした。しかし新型コロナウイルス感染症対策がされてからは卒業式に下級生が参加することができていません。今年度も卒業式に下級生は参加できませんが、何とか全学年集まることはできないかを考え、今年は予行を全校生徒で行うことになりました。

本番ではありませんでしたが、入場から退場まで凛とした中に、温かい雰囲気が流れ、3年生の卒業式にかける想いが伝わる予行となりました。また、生徒の中には「私も2年後には今の3年生のように立派に卒業するんだ」という気持ちが沸いてきた生徒も多いのではないのでしょうか。本番の卒業式には参加することができませんが、後輩として3年生の姿から確かなバトンを引き継ぐことができた素晴らしい予行になりました。

「卒業式の予行の様子と図書室前の飾りつけ」



「生徒会主催のトルコ・シリア募金の様子」

